

北広島 商工会 だより

平成25年7月1日号
第75号

会員の状況
(部会の重複加入あり)

会員	730名 (+5、-4)
商業	448名 (+3、-1)
工業	337名 (+2、-3)
青年	41名 (+2、-1)
女性	55名 (+1、-0)

発行 北広島商工会事務局
責任者 事務局長 高田 信夫
〒061-1121

北広島市中央5-7-2

TEL 011-373-3333

FAX 011-373-3212

shokokai@kitahironavi.or.jp

http://www.kitahironavi.or.jp

★商工会だよりへの御社PR掲載、あるいはパンフレット・チラシ同封のご希望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。(会員相互PR事業)

■全議案異議なく可決される 平成25年度通常総会



5月21日、平成25年度の通常総会を上野市長はじめ、多くのご来賓の方々にご臨席賜り、ウエディングプラザ入舟で開催いたしました。

総会の冒頭で上原会長は、最近の北海道経済、中小企業を取り巻く経済環境、平成24年度の商工会事業などの取組状況や、会員の皆様と一緒に市内唯一の経済団体としての役割を果たしていかなければならないとの考えを述べました。

当日は、総会員数729名(賛助会員39名含む)のうち、本人出席91名、委任状出席284名の計375名の出席をいただき、以下の議案が審議され可決承認されました。

- ①平成24年度事業報告について
- ②平成24年度収支決算報告について
- ③商工会定款の一部改正(案)について
- ④商工会青年部規約の一部改正(案)について
- ⑤平成25年度事業計画(案)について

⑥平成25年度収支予算(案)について

⑦平成25年度一時借入金最高限度額(案)について

⑧役員候補選任について
また、昨年の総会以降に会員となられた皆様の紹介と企業PRなども行われました。総会終了後の懇親会では、ご来賓の方々にも出席いただき、賑やかに交流・懇談がなされ盛会のうちに終了することができました。

■従業員の功績を称える

6月10日、平成25年度永年勤続優良従業員表彰式をウエディングプラザ入舟で開催しました。この表彰式は同一事業所に一定年数勤務している従業員の方を対象に、その功績を称えるため毎年実施しています。

当日は上野市長ほか3名のご来賓と当商工会役員、事業主が出席し、5事業所の17名を表彰し、受賞者は緊張した面持ちで上原会長より賞状を受け取っていました。

受賞者を代表して25年表彰された北栄運輸(株)の岡本さんから、「この



■巡回訪問強化月間

当会では、6月から9月を企業訪問の強化月間として職員が巡回をしています。今年度は、各種共済制度の普及促進および各事業所の現状等について聞き取り調査を合わせて実施しています。また、ご意見ご要望も受けていますので、当会職員が訪問した際にはお気軽にお申し付けください。

■無料法律相談会実施中

当会では、会員事業所サービスとして無料法律相談会を実施しています。申込方法は、当会にご連絡いただいたあと、専用の申込書を弁護士事務所へ直接送っていただきます。相談日時は両者の都合により決め弁護士事務所へ実施しますので、相談内容は当会でも分からないようになっていきます。相談内容は、会社経営に関することや個人的なものまで幅広く受け付けていますので、お気軽にご利用ください。(担当：竹内、高田)

■「北海道市場化テスト」対象業務の提案募集

道では、公共サービスの質の維持向上と行政運営の効率化を図るとともに、地域経済活性化につなげていくことを目的として、民間提案に基づいて道の業務を見直し、業務の民間開放を推進する「北海道市場化テスト」を平成19年度から実施しています。

募集は、年間を通じて実施していますが、今年度は6月7日から8月6日までを集中募集期間としています。

募集対象業務、提案方法等の詳細については、北海道総務部行政改革局行政改革課にお問い合わせください。(道のホームページにも掲載されています)

電話231-4111(内線22-439)

■法人会・商工会の合同ゴルフ大会のお知らせ

毎年、法人会会員と商工会員の交流事業として合同ゴルフ大会を実施しています。今年度は、9月12日(木)廣済堂札幌カントリークラブで実施しますので、是非お申し込みください。案内文は後日送付します。

源泉納付期限 ※納期の特例対象
7月10日(水)締切
期限内納付をお願いします。

取引先の倒産
そんなときあなたを支える安心の共済です。
経営セーフティ共済
「もしも」のときに。

小さな掛金
大きな**安心。**
商工貯蓄共済
貯蓄・保険・融資=安心の三重奏

■全青連統一事業「絆」感謝運動

この事業は、東日本大震災をきっかけに昨年度から実施しています。震災の復興支援活動等では、人と人との結びつきの大切さが改めて見直されました。その経験から、全国約1,700商工会青年部では青年部と地域における「絆」を強化していくことを目的に商工会の日である6月10日を目途に奉仕活動などを一斉に行っています。当青年部では6月19日に、昨年に引き続き商工会館からJR北広島駅、エルフィンロードを通って北広島市役所までの清掃活動に10人が参加し実施しました。



歩道には目立ったごみはありませんでしたが、草むらやくぼみになった所に、たばこの吸い殻やお菓子の袋などが散乱していた箇所もありました。今後も青年部と地域の結びつきを大切に「絆」をテーマに活動を続けていきます。

■チャリティービアガーデン開催のお知らせ

今年も北広島青年会議所・道央農協青年部北広島ブロックに後援をいただき、芸術文化ホール臨時駐車場で2日間開催いたします。



ステージイベントでは、ふるさと太鼓保存会や道央農協青年部北広島ブロックによる野菜イベントも予定。さらに毎年好評な抽選会では、空気清浄器やビデ

オカメラなど豪華賞品を用意しています。

また、27日にはゆるキャラ「きたひろ まいピー」が出演するイベントも開催予定です。お楽しみに！

この事業の売上の一部は、市内小学校1年生に文房具を寄贈する費用に充てさせていただきますので、ご家族や会社の仲間等お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

※プレミアム付前売りチケット(1冊1,000円)は7月25日まで商工会館で販売中

※抽選券は当日100円で販売します。

○日時

7月26日(金) 午後4時~午後9時
7月27日(土) 午後2時~午後8時

○場所

芸術文化ホール臨時駐車場
(北進通沿い)

女性部 (部長 澤田 美恵子)

■コスモス畑の草取り実施

6月22日、当会女性部が管理している輪厚川河川敷のコスモス畑で、部員12名が参加し草取りを実施しました。

今年5月23日に種をまき、畑一面青々となっていました。近くで見ると雑草がコスモスよりも大きくなった状態でした。部員は霧雨が降る天候のなか、約3,000㎡の畑を1時間かけて雑草を取り除きました。

コスモス畑の草取りは年2回実施し、天候にもよりますが9月下旬には綺麗なコスモスが畑一面に咲く予定です。



↑実施中 ↓実施後



■日本政策金融公庫による定例相談会の開催について

例年、夏期および年末に日本政策金融公庫による一日公庫を開催していましたが、年2回ということから、必ずしも資金需要に対応したものとなっていませんでした。

今年は、金融支援体制の強化を図るため、日本政策金融公庫のご協力をいただき、8月より偶数月に定例相談会を開催することになりました。

「新規に運転資金や設備資金を調達したい。」「保証協会の融資枠とは別の資金を調達したい」などありましたら、お気軽にご相談ください。

また、無担保・無保証のマル経融資もありますので、合わせてご相談ください。

○開催日時 偶数月の10日 午後1時から午後3時
※10日が土日祝日の場合は直近の平日

○開催場所 北広島商工会館

詳しくは、同封のチラシを参照いただくか、当商工会担当者(竹内、高津)までご連絡ください。

■道内における今夏の節電要請について

政府の「電力需給に関する検討会合」において決定された「2013年度夏期の電力需給対策について」に基づき、北海道電力管内において数値目標を伴わない節電要請がありました。

各企業につきましても、今夏の節電対策にご協力くださいますようお願い申し上げます。

【今夏の電力需給見通し】

猛暑となるリスク等を織り込んだ上で、いずれの電力管内においても安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上を確保できる見通し。

ただし、大規模な電力脱落等により、電力需給がひっ迫する可能性もあり、予断を許さない状況である。

【節電依頼の内容】

①要請期間

平成25年7月1日(月)から9月30日(月)までの平日で、午前9時から午後8時まで
(8月13日(火)から15日(木)を除く)

②内容

数値目標を設けず、無理のない範囲で、できる限りの節電に協力

会員事業所様 (ネットde記帳による商工会の記帳指導のイメージ)

商工会

証憑整理
データ入力
毎日の業務はたったこれだけ!
決算も自動集計、簡単に申告書も作成できます。
帳簿印刷
申告書作成

操作指導
内容確認
財務分析
改善提案

インターネット

ネットde記帳

同じ画面を見ながらお話できますので、内容をわかりやすくお答えいたします。

小規模企業共済制度

経営者の退職金

小規模企業共済制度は退職後のゆとりある生活を応援する安心の共済制度です。

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

全国で約120万人の経営者が加入
掛金は全額所得控除
無理のない掛金
月額1,000円~70,000円の範囲で自由に選択

共済金の受取りは一括・分割・併用の3タイプ
受取り時にも税制面で大きなメリット
災害時や緊急時には契約者貸付けの利用が可能